

# くまもと経済

表紙の人  
Cover Story

白瀬 嗣久  
熊本酸素くまさんグループ社長  
グループ売上300億円射程距離に

3 2021  
月号  
VOL.477



特集

新熊本へ  
2021変革への挑戦

新阿蘇大橋 進む陸・海・空と街の基盤整備  
「復興まちづくり」進む益城町 加速する「DX」

リーダーズ  
**Leaders** リーダーズ熊本  
2021 KUMAMOTO

崇城大学 学長

# 中山 峰男

なかやま みねお



## Mineo Nakayama

1947年9月22日生まれの73歳。洛々巒高校一熊本大学工学部卒。趣味はゴルフ。71年積水化学工業入社。80年4月に学君が淵学園に入り、89年法人課長、93年熊本工業大学附属情報技術専門学校校長、97年法人局長、03年学君が淵学園理事に就任。03年12月1日学君が淵学園理事長、崇城大学学長、学文徳学園理事長就任

## 教育や事務におけるDX推進とeキャンパスの構築が急務

「すでに学内で活用していたこともあり、オンライン上で学生と教職員がコミュニケーションを取るのに慣れていました。そのことが、遠隔授業の実施にとっても有利に働いた」と語る中山峰男崇城大学学長。

学生一人ひとりの学修目標、生活などを支援するシステムとして、SOJOポートフォリオシステムが、コロナ禍でもその効果を発揮していた。

地方会場の確保がコロナ事情で困難になり受験生は、熊本のメインキャンパスでの受験のみとなった。県外受験者数の大幅な落ち込みが危惧されたが、杞憂に終わった。なかでもエアラインパイロットを養成する宇宙航空システム工学科航空操縦学専攻と情報学科は、それぞれ過去4年間で約2倍から3倍に受験生が増加した。

ITツールを使いこなしている小中学生が、近い将来大学へと進学する未来はまもなくであり、従来の講義形式の抜本的な見直しと、大学組織のデジタル化が急務との認識を示す。

中山学長は「教育現場にIT技術を活用したEdTechの導入、DX推進の創設、大容量データの送受信が可能なeキャンパス化などが今後の課題。社会が求める人材育成に大きな夢と未来をみつめています。」と語った。

〒860-0082 熊本市西区池田4丁目22-1 TEL096(326)3111(代表)

設立/昭和24年4月電気・電波学校創立、昭和42年熊本工業大学設立、平成12年熊本工業大学から「崇城大学」に名称変更 学部構成/工学部4学科、芸術学部2学科、情報学部1学科、生物生命学部2学科、薬学部1学科、大学院工学研究科博士後期課程6専攻、修士課程7専攻 大学院芸術研究科博士後期課程1専攻、修士課程2専攻 大学院薬学研究科博士課程1専攻 学生数/約3690人 大学施設/DDS (Drug Delivery System) 研究所、エネルギーエレクトロニクス研究所、SILC(英語学習施設)、衝撃先端技術研究センター、空港キャンパス

## 崇城大学

### 学生ビジネスアイデア コンテストで最優秀賞

崇城大学（熊本市西区  
池田4丁目）チーム「P

&A」が11月5日、6  
日に開催された「Mat  
ching HUB Ka  
nazawa 2020、  
学生ビジネスアイデア  
コンテストMIBIP」  
（主催…北陸先端科学技  
術大学院大学産学官連携  
本部）で最優秀賞を受賞  
した。

11月5日、ANNAク

ラウンプラザホテル金沢（石川県金沢市）で行われた最終審査（プレゼンテーション）では、ファイナリスト12チームによるテーマごとのプレゼンを披露、審査の結果、チーム「P&A」（生物生命学部 応用生命科学科3年の中畑さん、工学部 ナノサイエンス学科3年の稲田さん、工学研究科 博士前期課程 応用生命科学専攻2年の岩井さん）が発表したビジネスプラン「光合成細菌由来の藻類活性化剤の製造・販売」が最優秀賞ならびにNEDO賞とJBM賞の3賞を受賞した。

同コンテストは、地域の若い力をイノベーションにつなげるため、学生アイデア、研究成果をビジネスに活かすことを目的に、開催されている学生を対象としたビジネスプランコンテスト。

